



社会福祉法人太陽会広報誌

OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2011
vol.31

新春号

OHANA

新春号
2011
vol.31

発行責任者/太陽会経営管理本部総務部長 佐藤宏昌
発行担当者/広報委員:井上・田村・鈴木・加々美・江口・三好・高原・川上
印刷:編集協力/角ブライザー印刷

社会福祉法人 太陽会

T 296-0124 千葉県 鴨川市大幡 1222-1
TEL 04(7098)1000 FAX 04(7098)1002

ケアハウス まんぼう 日帰り旅行

三崎港にて
マグロが大満足

今年もまんぼう恒例の日帰り旅行を実施した。今回は、ご利用者の希望で神奈川県(三崎)方面へと計画をした。ご利用者3名といつもより少ない参加人数ではあったが、当



日は、天候にも恵まれ、三崎といえばマグロが有名のこともあり、美味しいものをたべられる期待にはきつて、出発された。往復、フェリーを利用しての旅に、「何十年ぶりに船に乗った。」「遠い所へ旅行に行った気分だ。」と喜ばれていた。昼食はお待ちかねのマグロ料理専門店です。新鮮さに感動され大変満足されていた。

食後は、鮮魚市場へ立ち寄り晩酌のおつまみや、お土産を買って物さされていた。当初の計画では、葉山御用邸の見学をする予定だったが、APECが開催されていた都合で残念ながら見学ができなかったが、ミカン狩りを提案し、初めてされる方もあり、甘く、みずみずしいミカンを口にいっぱいほおぼり楽しんでいた。

祝
100歳
おめでとうございます



8月10日
にお誕生日
を迎えた松
井ス工様。
今年で100
歳になられ

た。まんぼうのオープンより入所されてお祝い、元気に毎日を過ごされている。趣味は手芸でお人形に毛糸で編んだ洋服を作ったり、時々施設へ雑巾を縫っては寄付をしてくれる。そんな松井様の為に、いつまでも元気で居て欲しいというお友達が大量に集まり、お誕生日に、踊りの慰問をして下さった。



松井さんの作品

9月30日には、鴨川市長より、100歳の記念品の贈呈があり、ご本人は勿論の事、ご家族も大変喜ばれていた。
♡ケアハウスまんぼうでは、ボランティアで慰問に来てくださる方を募集しております。



一意専心

新たな街づくり

＜年頭の挨拶 太陽会理事長 亀田信介＞

- めぐみの里 第23回 敬老会
- らんまん 第5回 夢フェスタ
- しあわせの里 第5回 夢フェスタ
- 安房地域医療センター 事務部長就任挨拶

- た い よ う 敬老会
- ま ん ぼ う 日帰り旅行
- ひ だ ま り 移転のお知らせ

編集後記

太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同励んでいきます。

ひだまりは、移転致しました。住所・電話番号が右記のとおり変更になりましたのでお知らせ致します。

千葉県中核地域生活支援センター
ひだまり
《お問い合わせは...》
☎0470(28)5667
hidamari@i-hidamari.com
http://www.i-hidamari.com
館山市山本1155

行事予定
1月。初詣
2月。外食デー
4月。お花見
《お問い合わせ》
ケアハウス まんぼう
☎04(7099)1331



90歳を迎えられたご利用者に、
鴨川市より記念品贈呈がありました。

敬老会

介護老人保健施設

たいよう



みんなの笑顔



おいしいよ！
飲みやすい
飲みやすい

たいようの
食堂にて、行
われた敬老
会、今回、職
員の出し物
は、フラダン
ス・マジック
ショーです。
職員は、普
段とは、違う
格好に、ビックリ仰天、マジック
ショーでは、目をパチクリされ、
フラダンスでは、「綺麗ね」と、あ
ちらこちらから聞こえていた。



マジックショー!!!



昼食には、
たくさんの料
理と飲み物を
目の前に、笑
みが、こぼれ
ていた。



綺麗な景色を思いつつ、いざ出
発。久しぶりの外出の方もいて、
車内から、外の景色見て、キョロ
キョロされ、とても嬉しそうに、
職員と会話される。
秋の木漏れ日の降り注ぐ中、ダ
ムのまわりを散策された。
昼食は、亀楽亭にて、海をなが
めながら、美味しそうに盛り付け
られた海の幸に舌鼓。
お腹もいっぱいになり、居眠りされる
方も、ちらほら見ら
れた。

紅葉を観に 保台ダムへ

行事予定
1月。お正月・初詣
2月。節分
3月。ひな祭り会・お花見
4月。お花見外出
5月。ピクニック
6月。運動会
お近くにお越しの際は、是非足をお運び下さい。
※予定が変更になる場合もあ
りますのでご了承下さい。
《お問い合わせ》
介護老人保健施設 たいよう
☎04(7093)7711



11月5日に、誕生日を迎えられ、
たいようの最高齢者、106歳にな
りました。
おめでとうございます。
いつも笑顔が絶えません。

106歳 祝 鎌田きく様

社会福祉法人 太陽会の使命

Quality of Lifeへの貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、
常に愛とホスピタリティーの心を大切にし、
ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

《基本理念》

- 1、ご利用者の
『生命の尊厳』と
『人権の尊重』を
最優先します。
- 2、職員は
『信頼と尊敬』の
心を持ち常に
『研鑽と人間的成長』に
努めます。
- 3、ご利用者との
『相互理解』を深め
『信頼と共生』を
価値観とします。
- 4、地域社会への
『参加』と
地域福祉への
『貢献』を
奨励します。

太陽会新年挨拶

明けまして おめでとうございます



太陽会理事長
亀田 信介

新たな街づくり

太陽会が安房地域医療センター
の経営委譲を受けて、3年が経つ
うとしております。この間、日本
の医療、介護に対する見方が大き
く変わり、国家成長戦略の大きな
柱と位置づけられました。

医療、介護の充実による安心安
全な長寿社会の実現と、雇用創出
による地域経済の活性化を両立さ
せる事、つまりセーフティネット
としての役割を維持しつつ、成
長産業として育成するという、難
しい課題を与えられました。

この課題を解決するためには、
今までの延長線上ではなく、全く
新しい概念で様々な実証実験を行

う事のできるモデル地域を作る必
要があります。そして安房はモデ
ルとして最適な地域と考えられま
す。

太陽会は本年、安房地域医療セ
ンターの救急棟建設、臨床研修病
院の指定、循環器内科を始めとし
た診療内容の拡充等による館山地
区の急性期医療サービスの向上を
図りますが、同時に安房地域全体
の医療、介護、福祉、行政サービ
スの情報共有と効率化、住民検診
システムの見直し、医療、介護従
事者教育の支援等に、亀田グルー
プや行政、様々な団体や企業と
もに取り組み始めようと考えてい
ます。

超長寿社会における安定して持
続可能な、そして誰もが故郷とし
ての誇りと親しみの持てる街作り
に向け、医療、介護、福祉の担い
手として参加し、今後の更なる長
寿社会に向けた日本のモデル作り
に貢献して行きたいと思っております。

安房地域医療センター

事務部長就任挨拶

安房地域医療センター 事務部長に就任して

事務部長

石井 武男



本年10月より安房地域医療センターの事務部長に就任いたしました石井武男と申します。

ご縁があつて当施設で仕事をさせていただく事になりましたが、まだまだ試行錯誤の中で日々の仕事に追われている状態です。前任の西顧問からは数多くのご指導をいただきました。そして事務部全体の方々からも多大なる協力をいただいております。今はいろいろな情報をスポンジのように吸収しているところでございます。

私は30数年民間企業に勤めており、主に営業関係に携わってまいりました。事務職という経験は初めてであるので仕事に関しては新鮮な部分が多いのですが、今まで経験した営業職の仕事がいろいろな局面で役立つ部分があるように思えてきました。そのひとつがお客様に対する持つ成しの心だと思えます。営業でも色々な顧客にお会いして来ましたが、病院にとって最大の顧客は患者様である事は周知の事実です。その患者様が病院で診察をうけられたあと、又この病院で診て貰いたいと心底思える病院にしたいという事は全職員の願いだと思います。そしてその担い手の中心は、先生方やコメディカルの方々であるのですが、私たち

事務職にもできる事は大変多くの事があると感じております。

先日、事務部全体の方々には次の5つのメッセージをお伝えしました。

- ①『笑顔で明るく挨拶を励行』
・風通しの良い職場づくりの為に事務部という窓口は病院の顔であると思っています。その一人ひとりが笑顔で対応ができれば患者様は来てくれませんか？
- ②『患者様に満足してもらおう為に自分ができる事を考えよう』
・患者様が診察を受けられる上で満足してもらえるものは何かを常に考える姿勢を取っていきましょう。
- ③『自己中心的考えは捨て助け合いの心を持つこと』
・事務部全体を一つのチームと考えお互いの仕事を理解し助け合える環境にしたいと思えます。
- ④『病院発展の為にできる事を考える』
・今、安房地域医療センターは救急センター、心カテを中心に病院の拡充・改修工事を始めよう。

うとしていきます。したがって工事が始まれば患者様にはご迷惑をお掛けする事が多々出てきますが、それを緩和できるのも事務部の仕事のひとつであると思っています。

⑤『採算性の向上(無駄の排除)』
・これは病院と云えども収益を考えずには病院経営は成り立たず、病院が倒産したら地域住民に対する迷惑は計り知れないものがあります。それを防止する為にベストの医療を目指しながら施設内の無駄の排除を中心に収益を考えていかなければならないと思っております。

色々申し上げましたが、私の夢は安房地域医療センターが近い将来に安房地域において名実ともにNo.1の病院になる事を描いています。その為にも医療環境に接する立場の者として使命感に燃えて仕事をしたいと考えております。そして、病院職員の皆さんが元氣良く働ける環境づくりに努める事により、地域住民に貢献できる病院づくりに励みたいと思っております。

特別養護老人ホーム めぐみの里 第23回 敬老会

【輝きに満ちた人生】
H22年9月20日(月)めぐみの里で第23回敬老会が盛大にとり行われた。

昨年は新型インフルエンザ予防の為、御利用者と職員のみであったが、今年は御家族にも来て頂き、なごやかな雰囲気の中、『敬老賞』として、最高齢99歳(白寿)1名、卒寿7名、米寿3名、喜寿2名、計13名へ、めぐみの里より、感謝の気持ちを込め、表彰状を送った。



イケメン手品師現る!

今年の催し物は、誰もが驚きを隠せなかった。めぐみの里の関谷理学療法士がマジックを披露。御利用者、御家族、職員全員が驚きと共に拍手、歓声が沸き起こった。職員からも「すごーい!」「なんで〜!」と会場内は大いに盛り上がりを見せた。



今年も長狭高校吹奏楽部員がめぐみの里に訪れ、御利用者の皆様に素敵な音楽を届けてくれた。会場内はゆったりとした雰囲気になりました。その後、施設内に用意された、居酒屋射的などを楽しみ、中でも「たいやき」は、大好評であった。



秋のしなもえ大運動会



秋といえば、「スポーツの秋」。めぐみの里の多目的ホールにて「秋のこすもす大運動会」が行われた。こすもすグループの御利用者、職員共に楽しむことができ、紅白の熱いバトルが繰り広げられ、会場は熱気に包まれた。結果は大熱戦の末、引き分けとなった。感想を聞くと、「面白かった」「今度はリレーをやりたい」という声も聞かれ、とても楽しい運動会となった。



めっちゃうま♡

11月に入り、風が冷たくなってくるといこともあり、新しい洋服を買いに、いざ鴨川の街へ。昼食はかつぱ寿司でとり、おなかいっぱい食べた。ケーキやフルーツなども廻転しており、遊び心満載で、とても楽しい時間を過ごすことができました。



短歌コーナー

めぐみの里には詩人がいます。その中でもすばらしい二句を紹介させていただきます。

あの人

飾らなくても光りる
雅なる人輝いている

《川名 初枝》

満月に眠れぬ鯉が

池の面に尾ひれ打ちて

沈みけり

《ペンネーム 床屋さん》

障害者支援施設

しあわせの里

障害福祉サービス事業所

らんまん

第5回 夢フェスタ 開催

ありがとう、そしてこれからも…！感謝の気持ちをこめて…！！

昨年5月、事業所名を新たに新生活を開始した、しあわせの里・らんまん。今回、一体化後初の「夢フェスタ」を両事業所で執り行なうに至った。

お腹も心も大満足！のひととき



屋台開店のアナウンスと共に、ご利用者はそれぞれ目当ての屋台へまっしぐら。あっといいう間に「行列のできる店」のような長蛇の列ができた。

たこやきやチョコバナナなど、思い思いの食べ物を手にご利用者の顔には笑みがこぼれる。

「次は甘太郎ー」まだラーメン食べてない…と、普段以上に食欲旺盛なご利用者も見られた。多肉植物鉢植え教室や、栄養士による料理教室などの体験ブースもあり充実した時間を過ごすことができたようだった。

また、家族会お楽しみ抽選会では、ご利用者全員に賞品が当たるということで、番号札を見つめながらドキドキ・ワクワク…。引き当てた賞品を手にし、満足気な表情でケアホームに帰宅したのであった。



熱気に包まれたバーベキュー大会



天気はあいにくの曇り空ではあったが、ご利用者ご家族の皆様、職員&鉄板の熱気のもと、近隣の皆様合わせて300人余りが参加され、熱く盛大なバーベキュー大会が行われた。

焼肉はもちろん、ラーメン、天ぷらそば、大判焼きなど、思い思いの食べ物に箸を運びながら懇談を楽しんでいた。

スライドショーで振り返る

しあわせの里20周年

今年はしあわせの里、開設20周年ということもありスライドショーでその歴史を振り返った。開設当初からいらっしやるご利用者は20年分の歴史が詰まった写真を見て、ノスタルジックな雰囲気にも包まれ、感極まる様子も見受けられた。

当日は肌寒くもあったが、そんな陽気も吹き飛ばす程の熱気と笑いに包まれた中、心温まるうちに幕を閉じた。



このお仕事に注目 クリーニング業務

以前より請け負っていた亀田病院の検査着・ユニフォームに加え、今年度秋より新たに安房地域医療センターの白衣やナース服のクリーニングが開始された。

一日を通して、3台の洗濯機と2台の乾燥機はフル稼働。まるで小さなクリーニング工場である。種類によってたたみ方が違う為、初めはご利用者に戸惑うところもあり「難しい…」という声も聞かれたが、今では取りかかる手もスムーズになっている。



いつも、お疲れさま★

陽気も穏やかな10月、通所ご利用者は日帰り旅行・八景島シーパラダイスへ！この日はやはり仕事のことでも忘れ、みんなウキウキ。金谷からのフェリー内では、のんびり窓から海を眺めたり、デッキで潮風に吹かれたり。水族館ではペンギンを見て「かわいいー！」「かわいー！」と、サメを見て「大きいー」と、ご利用者の楽しそうな声が聞かれた。



スコップ片手に…！ 芋掘り！！



「今年は不作かなあ…？」等と独り言。それでも皆は楽しそう。

芋は不作だったけど、澄んだ秋空の下にはご利用者たちの笑顔が沢山あついていた。



久しぶりの秋空が広がる10月の下旬、しあわせ農園の小さな畑で芋掘りが行われた。6月に植えられた芋たちが今か今かと掘られるのを待っていた。

ご利用者たちはスコップ片手に意気揚々と掘っていく。

「焼き芋で食べようか、それとも天麩羅で、大学芋も良いな…。」と楽しい想像に胸膨らませていた。しかし、出てくる芋は小さなものばかり…。

行事予定

1月。初詣
。若潮マラソン(希望者のみ)
3月。お花見
※授産品・洗車・ボランティア
アのお問い合わせは…
左記まで

お問い合わせ

障害福祉サービス事業所
らんまん
☎04(7098)1800

ケアホームニュース

かかしコンテスト入賞!!
去る10月、みなみの里で開催された「かかしコンテスト」に、みんなで製作したかかしを出展。結果は惜しくも最優秀賞こそ逃したものの、特別賞を受賞!!記念品としていただいたのはおいしい長狭米。もちろんみんなの胃の中へ、あっといいう間に消えていくのだった。



ボランティアさん いらっしやうい♡

しあわせの里ではご利用者の創作活動や外出など施設内行事や生活のサポートをして下さる方を募集しております。興味のある方、お待ちしております。

担当 川名

行事予定

1月。新年会
2月。節分
3月。ひな祭り
※予定が変更になる場合もありますのでご了承下さい。

お問い合わせ

障害者支援施設
しあわせの里
☎04(7099)1110